

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 重症心身障がい児（者）の呼吸機能評価について

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 山本貴道

[研究責任者] リハビリテーション部 理学療法士 大曲正樹

[研究の概要]

■ 目的・方法（研究期間も含む）

研究期間：2023年1月16日～2025年9月30日

目的：簡便に重症心身障がい児（者）の呼吸機能の評価やリスク管理が可能となる呼吸機能評価表を作成することを目的とする。

方法：利用者の呼吸機能や呼吸ケアの状況についてカルテより調査する。

■ 対象となる患者さん

2023年1月から2024年3月31日に調査可能なおおぞら療育センターの利用者

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：年齢、既往歴、摂食状況、抗生剤の使用状況、発熱状況、SpO₂の変化、痰がらみの有無、咳やムセの状況、人工呼吸器・SpO₂モニター・酸素・ネブライザーの使用状況、排痰・ドレナージの実施状況、排痰機器（カフアシストやIPV等）の使用状況等。

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院 おおぞら療育センター
大曲正樹 リハビリテーション部

電話 053-436-1251（代） FAX 053-438-2971